

サロベツ・シマアオジ報告会

+タンチョウのはなし



内容

- 講演** ・サロベツにおける昔のシマアオジと今のタンチョウ
正富宏之(専修大学北海道短期大学名誉教授)
- ・サロベツのシマアオジと札幌シンポジウム報告
長谷部真(NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク)
- 対談** ・サロベツのシマアオジを守るために
正富宏之 長谷部真 ほか

正富宏之(まさとみ ひろゆき)
理学博士。タンチョウ研究者。
著書『タンチョウ そのすべて』他。
1970-1980年代に、サロベツ
を含む北海道の高山性(大雪
山系)鳥類や湖沼・湿原性鳥
類の生息調査実施。この間に
シマアオジを多数目撃

と き:2018年2月10日(土) 14:00-16:30

※悪天候や交通の乱れにより開始時刻が遅れる、または2月11日(日)に延期する場合があります
サロベツ・エコ・ネットワーク のホームページ <http://www.sarobetsu.or.jp/> でお知らせします

ところ:豊富町定住支援センターふらっと★きた

天塩郡豊富町東1条6丁目(豊富町役場の裏側)

申込・参加費不要

主催:環境省北海道地方環境事務所 主管:NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク
後援:豊富町 豊富町教育委員会 協力:日本野鳥の会道北支部
問い合わせ:0162-82-3950 hasebe@sarobetsu.or.jp 担当 長谷部